

にこにこ通信 NO. 24

NPO法人にこにこの会は、東京都内在住であり、小学1年生から高校3年生の発達に障がいのある児童（手帳がなくても発達に関し医療機関を受診、又は療育を必要としている児童）の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動することを目的としています。



《ご挨拶》

すがすがしい初夏の季節となりました。にこにこの会の子どもたちも、新たな環境にも随分慣れ、元気いっぱい過ごしています。

ホームページのブログにも力を入れており、活動の様子を掲載しておりますので、通信と併せてご覧ください。

にこにこキッズルーム

今年桜の開花が早かったこともあり、3月最終週がお花見週間となりました。

桜ヶ丘公園、武蔵野の森公園、くじら公園、あおぞら公園…、普段遊びに行っている公園でも、満開の桜を見て子どもたちは、いつもと違った反応を見せてくれます。お弁当を食べている最中、目の前に落ちた花びらに対して「私のところに来てくれた！」と笑顔で教えてくれる子どもや、ピンクと白の桜を見て違いに気づく子ども。感じ方は様々でも、皆とてもいい表情をしていました。



大きな桜の前でハイ！チーズ☆
ポーズも決まって良い笑顔！！



桜の下で食べるご飯は
いつもよりおいしいね♪



「この後なににする～？」桜の前で相談中？
いつもの会話も桜の前だと絵になるね！

このお花見週間で 29 年度の活動が終了となりました。30 年度、また新しいメンバーで楽しい思い出を沢山作っていきたくと思います。これからもにこにこキッズルームをよろしく願い致します。

●寺子屋さんがやってきた

春休み中、「寺子屋さん」が、にこにこに出張公演をしに来てくださいました！

寺子屋さんは、楽しい音楽や絵本を基にしたお芝居を披露してくれました。

お芝居が始まるなり、「この話知ってるよ！」と教えてくれる子どもや、「なんでや！」と大爆笑で突っ込みをいれる子ども。みんな、あつという間にお話の世界に引き込まれ、目を輝かせながら見入っていました。



お芝居の後には、楽器も見せてもらいました。外国で生まれた楽器や、まるでカエルや鳥の鳴き声のような音の出る楽器など、普段見ることのない珍しい楽器に興味津々の子どもたちでした。

「寺子屋」のみなさま、素敵な時間をありがとうございました！



楽しいお芝居に、笑顔がこぼれます！



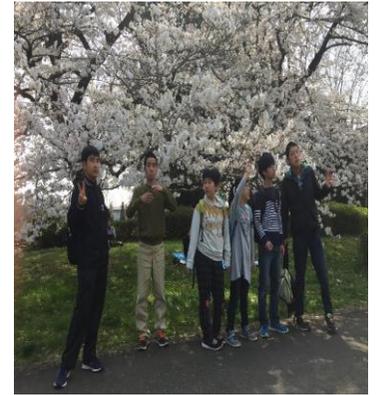
「この楽器はなに?!」「どうやって鳴らすの?」と、質問も積極的です。

毎年の事ですが春の訪れは卒業や入学があり色々な気持ちが交錯する季節でもあります。にこにこの会でも今年の春は初となる高校卒業生が出ました。社会人になっても今までの経験を活かして自分らしく生き生きと過ごして欲しいと切に願います。本通信の特集記事で卒業記事を取り上げているのでご覧ください。

さて、やっぱり春は外に出るのが気持ちいいです。子ども達も外で過ごすのが大好きです。周りには季節を感じられる場所があったり、新しい活動もしてきましたので、そんな活動の一部をご紹介します。

●お花見

春と言えばお花見。暖かな風に吹かれると、外に出るだけでもウキウキしますよね。公園や多摩川には桜が満開でとてもきれいでした。公園に行く途中でお弁当を買って、桜の木の下で昼食をとると、室内で食べるよりおいしく感じるのは何故でしょう。食後はソリ遊びで土手を何度も往復したり、凧を上手にあげたり、シャボン玉をしたりと人によって過ごし方も様々です。ゴロンとなり気持ちよさそうに昼寝している子どももいました。春を十分に満喫できました。また来年の開花が楽しみです。



●カレンダー作り

各月で担当を分けて「〇月と言えばどんな事があるかな?」と子ども達に投げかけ一緒に考えました。出た答えを絵にしたり、写真やイラストを使ってその月のイラストを完成させました。日にちや曜日はパソコンを使って作りました。まだ全部はできていませんが、自分達で作ったカレンダーを見て楽しみや見通しが持てると良いなあと思います。



●お弁当作り

空のお弁当箱を持ってきて、みんなで作ったおかずをつめました。おかずはどの子どももどれを入れようか悩みながらやっています。普段お弁当を作った経験が少ない子ども達は、どれくらい量を詰めたら良いのかが分からず多く入れすぎてふたが閉まらなかったり、少なすぎて足りなかったりしていましたが、それも経験のひとつです。いずれはインスタ映えするようなキャラ弁などが作れると楽しいですね。

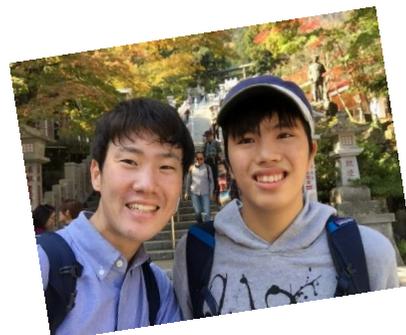


●室内ゲーム

子どももスタッフも混ざったチーム対抗戦をしました。どの競技に誰が出るのか、どんな作戦でいくのかなどチームメイトで話し合う事で勝敗も左右してくるのでとても大切です。まずはルール説明をしてからチームに分かれてミーティング。代表が決まり、ゲームが始まると今度は応援合戦が始まりチーム一丸になって盛り上がっています。中でも「フクキルゼ」はたくさんの服を着たチームの勝ちというルールでやりましたが、話し合いの中で細身の人が有利じゃないか、服を取りに行く人はスピードが大事じゃないなど各チームで真剣に話し合いをしていました。またやろうね。

にこんち(行動援護・移動支援)

ガイドヘルプ(行動援護・移動支援)では、子どもとスタッフがマンツーマンでお出かけします。行き先は、子どもや保護者様のご希望で決めたり、スタッフが提案したり、あるいは子どもとスタッフが話をして決めることもあります。にこにこやふくふくで日々いっしょに過ごしているからこそ、型にはまっていない「手作り」のガイドヘルプが出来上がります。ぜひ、ガイドヘルプで叶えたい夢があれば教えてくださいね。



神奈川県丹沢山地にそびえる、大山登山に挑戦



新幹線が見たい！
東京駅へ



嵐になりきりたい！
カラオケへ！

●小田急ロマンスカーに乗りたい！

電車が大好きなくんとガイドヘルプのとき、当日お昼ご飯を食べていた時に小田急線走るロマンスカーに乗りたいというご要望がありました。しかし、時間とお小遣いに限りもありました。

そこで、くんには、発車時間、所要時間、停車駅や運賃と特急券代を調べてもらい、いっしょに行動プランを作り直しました。おやつを食べる時間はなくなりましたが、小さな小さな夢が叶ったガイドヘルプでした。



にこんち(短期入所)

にこんちは、子どもたちにとって第二の家であってほしいと思い、スタッフは日々支援にあたっています。自宅でもない、田舎のおばあちゃんの家でもない、けれど、なんだか居心地がよくて落ちつく「家」。
玄関から「ただいま！」と大きな声で帰ってくる子どもたちのために、おいしい夕食をつくって待っているね。



● 休日の朝ごはん♪

学校のない日の朝は、とてもゆっくり。お布団の中で「もう少し！」とねばる子どももいます。でも、朝ごはんの匂いに誘われて、リビングへ。眠い目をこすりながらテーブルにつけば、みんなで「いただきます！」



● オトコで肉まつり♪

ご飯のリクエストをもらうことがあります。朝はパンがいいとかデザートを豪華にしてほしいとか、いろいろあります。先日は、「肉を食べたい〜！」という食べ盛りのオトコたちで、お肉いっぱいメニューを楽しみました。

にこんちでのお泊りが、子どもたちにとって「楽しみ」であってほしいけれど、一方で何気ない生活の一部であってほしいとも思います。スタッフは今日も「いつてらっしゃい！」と、子どもたちを元気に見送ります。

卒業特集

春、わくわくした出会いや新生活の前には、環境の変化や仲間とのお別れがあります。

にこにこキッズルーム、そしてふくふくでは、毎年卒業を祝う会として、小学校卒業生、中学校卒業生の皆さんのお祝いを行っております。学校の環境が変わる分、放課後は変わらないメンバーで安心して過ごせるようにとの思いを持ち、新年度が始まってからも見守っております。

しかし今年は、小・中の卒業生に加え、ついににこにこの会初となる高校卒業の子が現れました。放課後等デイサービスは高校生までのサービス。旅立ちを見送れる喜び、そしてどうしても感じてしまう寂しさ、私たちスタッフも初めてのことに様々な思いを馳せます。一方、にこにこの会では短期入所やガイドヘルプなどのにこんち支援もあるため、そちらでは卒業後も繋がりを持つことができ、実際に今回ご卒業された1くんも、4月には今までと変わらぬ姿でにこんちをご利用いただいております。

今回はそんな1くんの姿を中心に、卒業を祝う会や卒業後の様子について、特集を組みました。どうぞご覧ください。

● 3月30日 卒業を祝う会

約6年間をにこにこ、ふくふくで過ごしてきた1くん。この日が本当に放デイは最後の利用日です。3月はみんなで卒業を祝う会での花や壁面を制作したり、会で歌う曲を決めて練習したり、また卒業の1くんもスピーチ用の原稿を用意し、この日を迎えました。

まずは子どもや職員から1くんへメッセージを伝えていきます。1くんとのお別れを語る子ども、涙で声を震わせながら激励するスタッフ、みんな思いを伝えます。1くんもジッと話す人を見ながら聞いています。

そしてIくん以外のみんなも、そんなIくんの姿をしっかり見えています。こうやって真摯に別れや節目と向き合っ、みんな次のステージに向かっていく、そんな成長を目の当たりにさせてもらいました。

続いてはスタッフが作った思い出ムービーの鑑賞です。入会当初のIくんやみんなの姿を見て、段々と成長していく様子にみんな集中して見入ってくれました。そんな中でも時折笑い声があがるのはIくんの愛されるキャラクターでしょう。その後はスタッフからの卒業証書の授与、卒業記念プレゼントとして、写真たっぷりのメッセージカードや制作した花束、オリジナル印字の入ったボールペンなどが手渡されます。また、子どもの中から「ひまわりの約束」のリコーダー演奏、スタッフからのハンドベル演奏、そしてみんなで曲決めから行った「旅立ちの日に」「栄光の架け橋」の合唱と会は続きます。

いよいよIくんからのスピーチです。用意した原稿を自分のタイミングで、まるで噛みしめるように読んでいるように感じられ、立派な姿を皆に残してくれました。そしてこの日はお父さんにもご出席いただき、会の最後に一言をいただきました。「ここに通えて良かった」、その一言は私たちにとって本当に嬉しく、励みになる言葉です。

会を終え、ついに帰りの時間が来てしまいました。名残惜しむスタッフを横目にいつも通り車に乗り込むIくん。最後までマイペースで彼らしい姿でふくふくを卒業していきました。Iくんのこれからの新生活、スタッフ一同応援しています！卒業おめでとう(^_^)



メッセージを真剣に聞くIくん



子どもたちからカードや花の贈り物

⑨

○放デイを卒業しても…

ふくふく(放デイ)を卒業しても、にこにこの会は、みんなの居場所です。Iくんは、4月に短期入所とガイドヘルプを利用してくれました！

Iくん放デイ卒業後、初の短期入所の日に支援に入った西村(にしむ)は、いつもに増してやる気満々。せっかくだから、「Iくんの社会人デビューおめでとう」と他の利用者の「高校入学おめでとう」「進級おめでとう」を兼ねて、焼き肉にしました。

DくんとTくんを連れて安いお店を探して買い出しをし、下準備をして待っていた西村ですが、Iくんは今まで通り「ただいま！」と帰ってきてくれました。いつもと同じように手を洗ってタブレットでお気に入りの動画を観たり調べものをしたり、ときどき台所へきて献立を確かめたり、ソファでゴロゴロしたり、これまでと変わらないIくんでした。

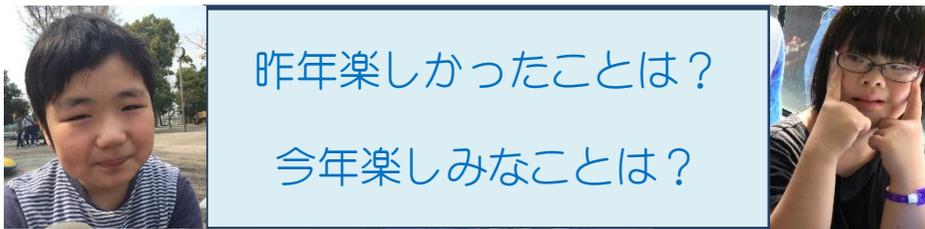
せっかくだからと、焼き肉を食べ始める前に写真を撮りました。ちなみにIくんは一番右です。Tくんは、いかにも主演のように真ん中に座っていますが、卒業していません。でも、このような特別だけど特別でない雰囲気もいいなあと思うのでした。

放デイを卒業しても「おかえり！」と子どもたちを迎えられるあたたかい場所でありたい、「ここでなきゃ！」と子どもたちに感じてほしいと思う夜でした。

Iくん、これからもどうぞよろしくね。



⑩



昨年楽しかったことは？
今年楽しみなことは？



おんぶ鬼ごっこ
野球する！！



美味しいもの食べたい！！
イエイエ歌う！！
おでかけしたい！！



遊びたい！！



ピューロランド行きたい！！



2018年もたくさん
ワクワクしよう！



新スタッフ 紹介

今年度、にこにこの会に新たに加わったスタッフを紹介します。
自己紹介はホームページにて掲載しておりますのでご覧ください。



常勤
稲見有美
(ゆみちゃん)



非常勤
古瀧晴菜
(タッキー)



非常勤
嶋戸るり子
(るりちゃん)



非常勤
中嶋紗香
(さーちゃん)



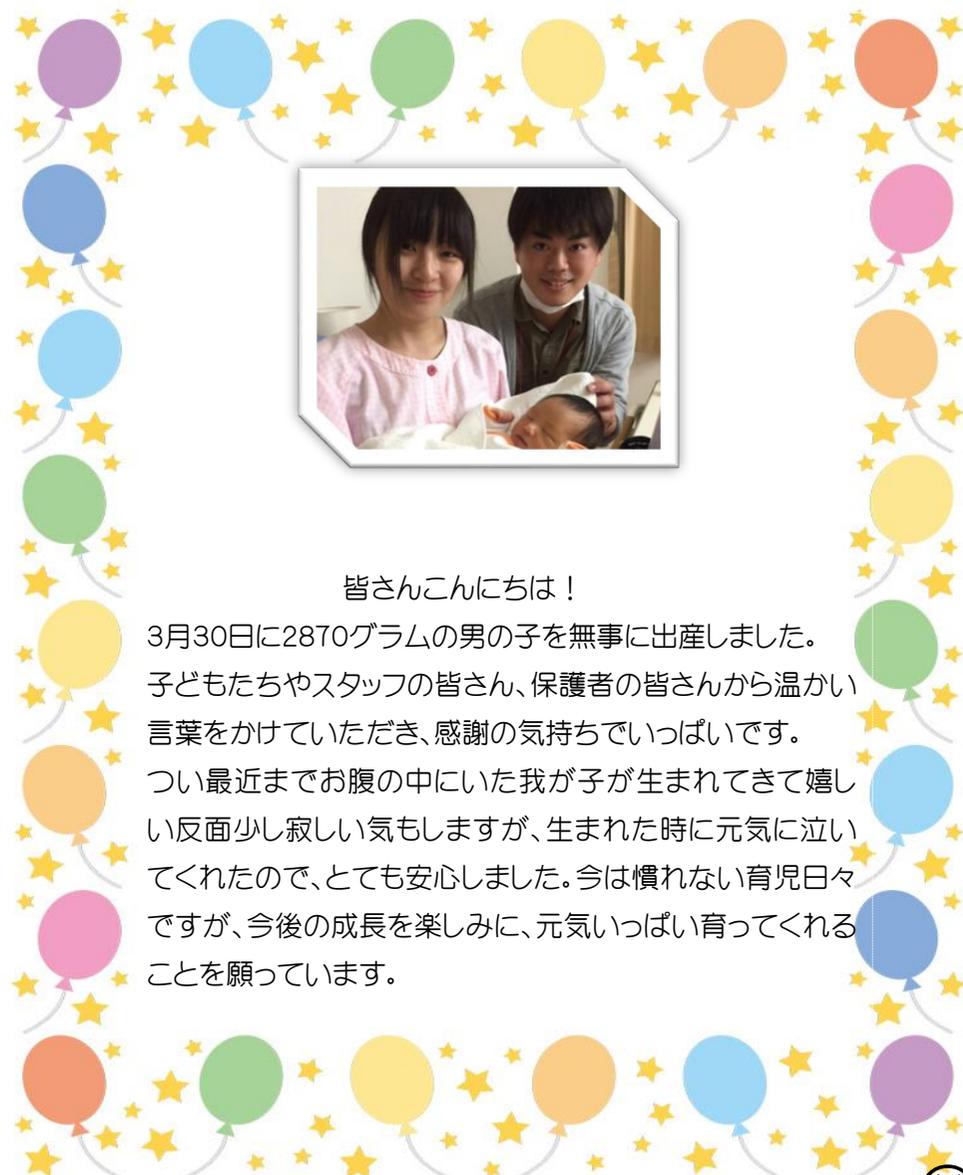
非常勤
中小路迪恵
(なかさん)



非常勤
西市友香
(とかちゃん)

お知らせ

職員の鮫島美咲が3月に出産いたしましたので、コメントと合わせてお知らせいたします。



皆さんこんにちは！

3月30日に2870グラムの男の子を無事に出産しました。
子どもたちやスタッフの皆さん、保護者の皆さんから温かい言葉をかけていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
つい最近までお腹の中にいた我が子が生まれてきて嬉しい反面少し寂しい気もしますが、生まれた時に元気に泣いてくれたので、とても安心しました。今は慣れない育児日々ですが、今後の成長を楽しみに、元気いっぱい育ってくれることを願っています。

ご協力ありがとうございました。(29年11月1日～H30年4月30日)

【正会員入会の方(新規・継続)】

飯田明彦さま、遠藤裕子さま、大畑拓人さま、川瀬眞一さま、樺ゆかりさま、
小谷真理子さま、近藤裕子さま、三枝則子さま、齋藤幸江さま、里村美和子さま、
津田博子さま、徳田拓司さま、外島美保子さま、内藤英子さま、新倉智香子さま、
西澤由実さま、西村綾介さま、西脇博さま、藤村武さま、堀尾愛さま、
壬生貴子さま、宮井裕子さま、吉原恵津子さま

【賛助会員入会の方(新規・継続)】

蟻坂椿さま、飯出由美子さま、磯部直美さま、海老沢千絵さま、大畑拓人さま、
金森香織さま、川瀬眞一さま、菊地敬子さま、串間勇二さま、栗原秀樹さま、
新庄まきさま、辻純子さま、針谷貴子さま、松岡有子さま、新倉智香子さま、
壬生貴子さま

【ご寄付】

天野有希子さま(お菓子)、遠藤祐子さま(お菓子、果物、ホットプレート)、
大畑拓人さま(お菓子)、小川清親さま(お菓子)、小野寺梨南さま(お菓子)、
川村和子さま(お菓子)、河内章子さま(本、お菓子)、鮫島美咲さま(お菓子)、
高橋留奈さま(お菓子)、武川理恵さま(お菓子、絵本)、田島真佐美さま(お菓子)、
津田博子さま(トリートメント)、西村綾介さま(お菓子、筆記用具)、
間藤こずえさま(お菓子)、壬生貴子さま(果物)、八木千佳子さま(お菓子)、
山田千晴さま(お菓子)

【ボランティアさん】

天野有希子さま、有井友紀さま、尾上小百合さま、鮫島美咲さま、土岐綾音さま、
舟井粹生さま、丸山明日香さま、八木千佳子さま、吉武克真さま、鷲澤翼さま

15

見学や体験をご希望の方

現在にここにこの会には小学校2年生から高校3年生まで、総勢65名の児童が通っております。

※児童在籍学校

第一小学校、八雲台小学校、神代中学校、調布中学校、
調布特別支援学校、府中けやきの森学園、大沢台小学校
(2018年4月現在)

利用登録受付は随時行っています。下記のお問い合わせ先までご連絡ください

ボランティアをご希望の方

ここにこの会では常にボランティアさんの受け入れ大歓迎でお待ちしております♪子どもとの関わりや活動内容に興味のある方、ぜひ元気いっぱい子どもたちに会いに、遊びに来てください！未経験者、学生さん歓迎です(^^)

平日は月～金曜日までの放課後、毎月不定期で土曜日にも1日活動を行っております。時間帯など詳しいことは下記よりお問い合わせください。

回数や曜日は応相談、不定期でもOKです！お待ちしております♪

※求人募集も適宜行っております。お仕事として一緒に働きたい方も、下記お問い合わせ先までご連絡ください(管理者、正規職員、非常勤職員など求人内容は都度変わりますので、必ずお電話にて詳細の確認をお願いします)。

賛助会員大募集！

NPO法人にここにこの会では、障がいのある児童の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をするを目的としています。

この趣旨にご賛同いただき、運営を支えていただける会員を募集しております。

どうぞよろしくお願い致します。

☆賛助会員 一口 3,000円(年間)

※複数口、お申込みいただくことも可能です。

みずほ銀行 調布支店 普通口座 1367700

NPO法人にここにこの会 まで

会員の方には、「にここ通信」(不定期発行紙)をお届け致します。

発行元・お問い合わせ先(見学、ボランティア、求人希望等はこちらへ)

NPO法人にここにこの会 法人本部 TEL/FAX 042-499-5660

調布市下石原 1-2-4 ヤシマビル 2F

各事業所連絡先

にここキッズルーム:調布市下石原 1-2-4 ヤシマビル 2F(042-499-5660)

ふくふく:調布市国領町 5-74-1 アブソリュート調布 103(042-444-7807)

サポートステーションにこんち:調布市下石原 2-42-8 (042-426-4375)

16